

Labo News

発行元：臨床検査部 Jan.28 2026 Vol.84

●採血室からのお知らせ

●採血室受付時間変更のお知らせ

2025年12月から、**採血室の受付終了時刻は16時30分**に変更になりました。

16時30分以降は受付機や採血管準備装置も停止しますので、**各科処置室で対応をお願いします。**

採血オーダー時刻に関わらず、患者が16時30分までに受付されなかった場合、採血室では対応できませんのでご注意ください。

採尿用トイレの尿検体に関しては17時15分まで回収いたします。(受付済みの患者のみ)

今後とも採血室運営へのご理解・ご協力をお願いいたします。

連絡先 外来採血室 内線2212 [文責 神山 瑛洋]

●検体検査室からのお知らせ

●休日・夜間における検体検査依頼について

2025年11月1日(土)から、入院患者の休日・夜間の検体検査依頼方法を変更しました。下記のとおり新体制および依頼方法について改めてご案内します。

【導入の経緯】

休日・夜間検査の目的は、その時点における診療方針を決定するために、真に必要な情報を迅速に取得することにあります。夜間は検査機器の稼働が限られており、外注検査についても実施が困難、もしくは結果が翌日以降となる場合が多く見られます。このような状況下で多項目の検査を実施すると、結果報告の遅延や、緊急性の高い検査業務の停滞を招く可能性があります。さらに、DPC制度に基づく包括評価、昨今の医療資源の適正使用および医療経済の観点からも、「その検査結果が現時点での治療方針に影響を与えるか」という視点に基づいて、検査項目を慎重に選択することが重要であると考えられます。

【基本方針】

検査項目：休日・夜間の検査依頼は、**緊急性の高い項目**に限定する。

JUMPの活用：**休日・夜間検査フォルダ**を作成し検査項目を設定する。

【運用ルール】

時間定義：土日・祝日6:00~翌日6:00まで「休日」扱い

平日17:00~翌日6:00まで「夜間」扱い

休日・夜間フォルダ内の項目のみ受け付けます。

・外注検査の依頼は原則受け付けません。

・各診療科、部門セット検査での依頼は原則受け付けません。

※クリニカルパス内の項目がフォルダ内の項目に収まっていればこの限りではありません。

・細菌検査は従来通りの運用を継続します。

よろしくお祈いします



【依頼方法】

「オーダー」→「検査オーダー」→「検体検査」→「休日・夜間検査パネル」フォルダから依頼をお願いします。

【検査項目選択画面】

夜間・休日検査パネルの内容は以下の通りです。(2026年1月10日現在)

【注意事項】

・平日中の検体提出忘れにご注意ください。(夜間帯には受付、検査できなくなる項目があります)

◀例：尿沈渣、外注検査、夜間・休日は稼働していない機器の検査項目等▶

・検査できない項目には「依頼取消」(時間外のため依頼取消しました。)となります。

【Q&A】

Q：平日日中にオーダーしたが、検体提出時間が17時を超えてしまった。検査は可能か？

A：夜間・休日検査パネルの項目は検査可能です。検査を実施するためにも、時間内の提出をお願いします。

Q：夜間・休日検査パネルにはない項目の検査をお願いしたい場合にはどうすれば良いか？

A：原則検査できません。検査パネルへ項目追加を希望の場合、個人の意見ではなく科としての要望をとりまとめた上で下記のアドレスまでお願いします。

【ご意見・お問い合わせ】

臨床検査部 kensabu@jichi.ac.jp

連絡先 検体検査室 内線2207 [文責 近藤 英斗]

●細菌検査室からのお知らせ

●検査内容変更のお知らせ

変更実施日：2026年1月19日(月)受付分から

変更項目：血液培養検査

変更内容：測定機器、採取ボトルの変更

変更前

血液培養自動分析装置 BD BACTEC FX

変更後

BACT/ALERT VIRTUO

測定機器変更に伴い、採取ボトルも変更になります。詳細は totara をご視聴ください。

視聴方法：自治医科大学ホームページの教職員専用ホームページで、「e-learning の案内」、「自治医科大学 totara」と選択し、totara の画面でログインして、画面中央のコース検索でコース番号 1004 を入力し、検索していただくと「血液培養装置変更に伴う血液培養ボトルの採取方法」が表示されます。 連絡先 細菌検査室 内線2202 [文責 木下 由美]

↓変更後の採取ボトル↓



視聴はこちらから